

「個性生かし改革尽力」

初代理事長指名 長谷山氏抱負

統合3国立大学 帯広・小樽・北見

末松信介文部科学相は24日、帯広畜産大と小樽商科大、北見工業大が経営統合



長谷山彰氏

して来春新設する運営法人

「北海道国立大学機構」(帯広)の初代理事長に、学校法人慶応義塾(東京)前塾長の長谷山彰氏(69)を指名した。長谷山氏は「3大学が個性を生かしつつ、一体となった改革を進めるよう力を尽くす」とのコメントを公表した。

長谷山氏は運営法人が設立される来年4月1日に就任する。任期4年で、再任されても6年まで。

長谷山氏はコメントで、3大学の使命を「北海道経済・産業の発展への貢献」と強調。行政や企業との連

携を進め「道内の地方創生を担い、国内外で活躍できる高度人材を育成したい」と抱負を記した。

北見工大の鈴木聡一郎学長は、長谷山氏が教育・研究分野に精通しているだけでなく、政財界にパイプがある点を踏まえ「まさに理想的な方。資金調達を含め、いろいろな成果を出しているだけではない」と歓迎。樽

商大の穴沢真学長も「最大

の使命である北海道経済の発展に向け、これまでの知見や経験を生かしてほしい」と期待する。

運営法人の本部が置かれる帯広市の米沢則寿市長は、3大学には農業や食産業への貢献が求められるとした上で「新理事長の下、運命共同体として取り組み、各産業に対するインパクトを期待したい」と述べた。

(大能伸悟)

サンタ姿で入所者にプレゼントを手渡す小樽商科大生



みどりの里 贈り物に笑顔

サンタラン 樽商大生が訪問

クリスマスイブの24日、チャリティーイベント「サンタラン」実行委の小樽商科大生は、小樽市築港の重症心身障害児者施設「みどりの里」で入所者へプレゼントを贈った。

サンタランは、サンタクロースの衣装で街を歩き、その参加費からクリスマスプレゼントを贈るイベント。病院で過ごす人たちに

クリスマスを楽しんでほしいと商大生が実行委員会をつくり2019年に始めた。

今年は新型コロナ禍のため、オンラインでイベントを開催し、その参加費などをプレゼント代に充てた。

24日は商大生5人がサンタに扮して、入所者に熊や犬のぬいぐるみ計9個をプレゼントした。小樽商科大3年の難波隼都実行委員長は「入所者の方の笑顔を見られて良かった」と話した。

師走点描

2021

(日野夏美)